

「チャレンジ冒険事業 2015」 カヌー体験・博物館見学



7月19日(日)、「2015年度チャレンジ冒険事業」が行われました。今年「カヌー体験」。お昼は「野外調理体験(バーベキュー)」、さらに海洋博物館・自然史博物館の見学と盛りだくさんの内容に取り組みました。

「カヌー体験」では、なかなか思うようにカヌーを漕ぐことができず、悪戦苦闘。見るのとやるのとでは大違いであることを、みんな感じていました。しかし、最後には全員自力で岸まで戻ってこられるようになりました。お昼のバーベキューも、座っていれば食べ物が出てくる家庭とは違い、自分で配膳したりお肉や野菜を焼いて食べたり、最後は育成者に手伝ってもらいながら焼きそばも作り上げました。博物館や水族館では、みんな驚きと好奇心でいっぱいの目ではじめて見る動物や魚に見入っていました。

子ども達が、チャレンジを通じて「ちょっと危険」で、親からすると「ちょっと心配」なことであっても、子ども達にとっては「ちょっと冒険」したことによる喜び、驚き、達成感を共有することによって、本来の子ども達らしい一面を伸ばすことを目的としています。また小さな冒険の積み重ねによって、大きな危険から逃れる力を身につけてもらうことを期待するものです。